

くまもと県振連だより

タミアス Ταμιας

Vol.
48

2015.1

「タミアス」はギリシャ語で「店主」の意味。「くまもと県振連＝熊本県商店街振興連合会」は店主の元気をつくる組織です。

特集

謹賀新年



下通繁栄会 新春初売 開運福餅



八代本町カウントダウン



謹 賀 新 年



会長挨拶

新年あけましておめでとうございます

旧年中は皆様には大変お世話になりありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い致します。

昨年4月の消費税8%への引き上げもあり商店街を取り巻く状況は非常に厳しいものがあります。幸い10%への引き上げは18か月延期となり、また自民党も絶対安定多数となりこれから本腰入れた景気対策が期待されます。

去年は、「にぎわい補助金」に多数の申し込みをいただき商店街の活性化に寄与できた事を大変うれしく思っております。本年も自民党の安定政権の下で地方創生、商店街の活性化の支援が行われます。しかしながらこれまでのような補助金ではなく、商店街が企画立案したものを行政が審査して予算を付けるといったものになりそうです。傾向としてやる気のある商店街に集中的に予算配分されそうです。

私ども県振連には多数の組合商店街があります。それぞれの地域の状況は違いますが、お互い情報を交換して問題の解決に向けた手助けができればと考えています。

昨年より百円笑店街をやっている商店街の皆様が、前向きに楽しく頑張っている姿勢を見て大変うれしく思います。自分の商店街にあったものを見つけるのが大切です。

日本全国の商店街の皆様が前向きに元気になると商売繁盛を祈念して、年頭のご挨拶にさせていただきます。今年もご指導、ご鞭撻をよろしくお願い致します。



熊本県商店街振興組合連合会
会長 山田 哲大

副会長挨拶

新年 明けましておめでとうございます

昨年度の衆議院選挙により自公連立の圧勝という結果になりました。やはり国民はアベノミクスを信頼し前進することを選択しました。前回の自公圧勝の時、中央の景気が良くなりその波が地方に到達するのは1年後という予測でしたが結果的には程遠いものでした。しかし、地方創生という言葉も生まれ今回も不安材料は多々ありますが多少なりとも期待していきたいと思っております。

熊本県全体としてはくまモン人気で知名度も高まり、観光や伝統文化も多くの皆様に伝えることが出来ていると感じています。

各商店街としても今は何をしてもらえるかというよりも、何を提案していけるかを考え行動していかなければならない年になるかと感じています。

八代の街も「新しい顧客への創造」をキーワードに商店街活動を行います。街の景観は日々変化しています。これに惑わされることなく商店街の役割として『ぶれない街作り』を行ってまいります。

最後になりますが、各振興組合皆様の益々のご発展をお祈りいたします。



熊本県商店街振興組合連合会
副会長 一仁



地域商店街活性化事業（にぎわい補助金）

第3回 10月20日は“くまもと商店街の日”実施報告

いつもお世話になります。県振連総務委員長の上通1・2丁目商店街振興組合の橋本です。

今回の同イベントは全振連にぎわい補助金を活用して行いました。例年よりも予算が増えた分を主に県振連加盟商店街のPRとイベント自体の周知という告知の面に力点を置き実施いたしました。テレビCM、人気情報番組を使って商店街とイベントの紹介を行い、商店街の日PRソングも作成し、これまでにない広報展開をすることが出来ました。イベントの内容も従来の抽選会に加え、新しい要素として全商店街を巡るスタンプラリーと各商店街にブースを設置したガラポン抽選会を行いました。

日々、熊本県の商店街をご利用いただいているお客様方に、日常のお買いものプラスアルファの喜びや楽しさを感じて頂くために、そして各お店の商売繁盛に少しでも貢献出来るようにとの思いを込めて企画、実施させて頂きました。

内容の拡大に伴い、配布物が大量になってしまい各商店街の事務局様へは大変ご苦勞をお掛けいたしました。イベント内容の検討に加え、配布物も今後の検討課題にさせていただきます。

お忙しい中、各商店街の皆様にはご協力を賜り、誠にありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。

※ 当 選 発 表

厳正な抽選の結果、次の方が当選されました。個人情報関係で簡単にご報告させていただきます

●(特賞)「あべのハルカス」や人気のテーマパークへ行ける大阪の旅2泊3日ペア 1組

氏名	年齢	性別	住所	お買物場所
OTさん	36	男	球磨郡湯前町	人吉

●(A賞) 人吉温泉「あゆの里」1泊2日の旅ペア 5組

氏名	年齢	性別	住所	お買物場所
HSさん	19	男	熊本市南区富合町	宇土
SKさん	80	女	天草市牛深町	牛深
NMさん	59	女	熊本市北区植木町	植木
ORさん	66	女	人吉市願成寺町	人吉
HKさん	20	女	熊本市中央区黒髪	子飼

●(B賞①) 熊本ホテルキャッスル【お食事券】10,000円分 5名

氏名	年齢	性別	住所	お買物場所
TRさん	63	女	熊本市東区长嶺東	下通
FNさん	83	女	熊本市東区新生	健軍
AYさん	62	女	熊本市東区渡鹿	子飼
KYさん	35	男	上益城郡御船町	健軍
AYさん	66	女	熊本市東区昭和町	駕町

●(B賞②) ホテル日航熊本 [お食事券] 10,000 円分 5名

氏名	年齢	性別	住所	お買物場所
HMさん	12	女	人吉市南泉田町	人吉
NMさん	46	女	人吉市中神町	人吉
HMAさん	51	女	熊本市東区新外	健軍
HMAさん	30	女	合志市野々島	下通
WKさん	44	男	熊本市中央区坪井	上通

●(B賞③) セレクトロイヤル八代 [お食事券] 10,000 円分 5名

氏名	年齢	性別	住所	お買物場所
MYさん	39	女	八代市高島町	八代本町
KKさん	65	女	八代市植柳下町	島崎
OHさん		女	八代市松江町	八代通町
NYさん	17	女	八代市上野町	下通
HTさん	42	男	天草市本渡町	本渡

●(B賞④) ホテルアレグリアガーデンズ天草 [お食事券] 10,000 円分 5名

氏名	年齢	性別	住所	お買物場所
ITさん	61	男	福岡市南区柏原	フレスタ
KYさん	54	男	八代市植柳新町	八代本町
YTさん	74	女	天草市牛深町	牛深
THさん	66	女	天草市牛深町	牛深
SMさん	50	女	人吉市下新町	新市街

- (Wチャンス) 上通賞 [上通商品券 3,000 円分] 10名
- (Wチャンス) 下通賞 [下通商品券 3,000 円分] 10名
- (Wチャンス) 新市街賞 [新市街商品券 3,000 円分] 10名
- (Wチャンス) 駕町通り賞 [鶴屋百貨店商品券 3,000 円分] 10名
- (Wチャンス) 健軍賞 [健軍商品券 3,000 円分] 10名
- (Wチャンス) 子飼賞 [子飼商品券 3,000 円分] 10名
- (Wチャンス) 八代賞 [八代ごろよか商品券 3,000 円分] 10名
- (Wチャンス) 人吉九日町賞 [きじ馬スタンプ協商品券 3,000 円分] 10名
- (Wチャンス) 牛深賞 [3,000 円相当の商品] 10名
- (Wチャンス) 本渡賞 [本渡商品券 3,000 円分] 10名
- (Wチャンス) 商店街の日賞 [熊本県産品詰合せ 3,000 円相当] 10名



<スタンプラリー当選者>

●(Aコース) 11 商店街制覇【現金 10 万円】 1 名様

氏名	年齢	性別	住所
MHさん	24	女	玉名市岱明町

●(Bコース) 5 商店街制覇【日専連商品券 3,000 円分】 10 名様

氏名	年齢	性別	住所
MHさん	20	男	熊本市中央区帯山
OSさん	43	女	球磨郡あさぎり町
TYさん	25	女	球磨郡山江村
MRさん	52	男	熊本市東区長嶺南
TMさん	36	女	熊本市東区秋津
STさん	35	男	天草市川原新町
OEさん	26	女	熊本市中央区大江
SKさん	25	女	天草市亀場町
SMさん	36	女	八代市錦町
FMさん	62	女	人吉市西間下町

※アンケート調査報告（アンケート回収 66 件）

- 商店街の日のイベントを開催してよかったか よかった 56 件 (88%) よくなかった 8 件 (12%)
- 商店街の日と同時開催でイベントを開催されましたらお聞かせください。
いちごの日、にっこりポイントセール（八代本町）並木坂えびす祭り（上通 1.2 丁目）100 円商店街（人吉九日町・本渡中央）街ゼミ（上通）レシート抽選会（下通繁栄会）
- 商店街の歌を作成しましたが、ご存知ですか。知っている 35 件 (53%) 知らない 31 件 (47%)
- コマーシャルやサタブラに出演しましたがご存知でしたか。知っている 41 件 (62%) 知らない 25 件 (38%)
- 来年も商店街の日を開催したがいいか。したがいいい 58 件 (88%) しないほうがいい 7 件 (11%) わからない 1 件 (1%)
- 要望や改善点をお聞かせください。
スタンプラリーや応募用紙が多すぎた 処分に困った もったいない 告知不足 予算がもったいない
商店街の日にアーケードの通路中央あたりに各店ワゴンセールをする ターゲットと目的を明確に はがき配布が大変 売りに上げに繋がる企画を 景品の質を落として当選確率をあげてほしい 商店街の活性化の為に続けてほしい スタンプラリーは範囲が広すぎた もう少し身近で単純なものに あべのハルカスより商品券がいい スタンプラリーは無理がありすぎた はがきでの応募はハードルが高すぎる ガラポン抽選会は喜ばれていた 応募券をカットするのが面倒 前回ははがきサイズがいい 空き店舗やストリートで各小中高生に商い体験や物販をさせるバザー的なものをしてほしい スタンプを押す場所がよくわからなかった 紙が 2 枚でイベントが複数だったのでわかりづらい もっとシンプルに

※貴重なご意見有難うございました。これらの意見を踏まえ、来年もお客様に喜んでいただけるイベントにしていきたいと思っております。ご協力有難うございました。
県振連 総務委員会一同

タミアスレポートⅠ

みずあかり応援プロジェクト (熊本市中心商店街等連合協議会)

平成26年10月12日(日)、台風が来るか来ないかという微妙な天候で、みずあかりを含む多くの祭りが延期・中止を表明する中、①全天候型のアーケードでパーティー等もできることを県内外にPRすること、②熊本の秋の風物詩「みずあかり」を商店街が応援することで、街全体がイベント一色になるよう盛り上げることを目的とし、下通アーケード 旧ダイエー熊本下通店前にて、おもてなしパーティー「みずあかり応援プロジェクト」を19:00~20:30の時間で行った。当日



おもてなしパーティー「みずあかり応援プロジェクト」

は、天候不順のために中止となった「みずあかり」の協力で、竹あかりを会場全体に設置し、幻想的な雰囲気醸し出した。

熊本シティエフエムの番組公開収録や、ストリートアートプレックスのパフォーマーによるパフォーマンスなどの演出がされる中で、参加者のみなさんは、楽しいお酒とお食事をされていたようだった。

参加人数は200名を超え、多くの方で賑わい、マスコミ各局もニュースとして「みずあかり応援プロジェクト」を取り上げていた。



熊本市中心商店街等連合協議会
会長 武本 純一

タミアスレポートⅡ

商店街近代化講習会(県振連事業)

平成26年11月25日(熊本会場)、26日(八代会場)で、(財)日本経済研究所調査局長の大西達也氏を講師にお招きして、『地域経済活性化と商店街の役割』と題して、商店街近代化講習会が開かれました。

講習会では、少子高齢化が進んでいく日本において、我々の住む街の人口を増やし地域を活性化するかについての話をされ、青森県八戸市や長崎県佐世保市での具体的な取り組み事例を紹介されました。

これからのまちづくりの方向性としては、行政や大企業主体であったものが地域住民主体に、また補助金などの地方財政に頼っていた資金について

でも、市民が特定目的に拠出する市民資金に変化していくこととなります。つまり、今後は住民参加によるまちづくりが必要になるとのことでした。その中で我々商店街の役割は、これら行政・企業・住民のつなぎとしての役割が重要になってくるとのことでした。

また、景観整備によるまち歩きや、地産地消の実践、等の「集客・交流」産業が地域振興策のひとつとなっていますが、この「集客・交流」を「移住・定住」に繋ぐことが重要であり、そのために商店街には何ができるかを考えていく必要があります。



新市街商店街(振)
原野 信二



(財)日本経済研究所調査局 局長 大西 達也 氏

ユネスコ登録申請中!

タミアスレポートⅢ

八代地域の祭り「妙見祭」を盛り上げよう!

八代市には「妙見祭」という祭りが 있습니다。360年前から継続している祭りで大変歴史と伝統のあるものです。八代市は城下町であり、中心商店街は昔の当時の繁栄を「笠鉾」の装飾に表し、特に本町商店街の笠鉾「本蝶燕」は、当時長崎の職人による「青貝細工」が施された螺鈿装飾が見事です。国指定重要無形民俗文化財として認定された際の選定に大きく寄与したと言われていいます。なぜならば、記録上この青貝細工の螺鈿は日本において現存する最古のものであるからです。そういった当時の商人町としての繁栄を如実に見て取れる笠鉾は9基。どの笠鉾もほれほれする美しさです。妙見祭、と聞いて多くの方は亀蛇（ガメ）を思い出されると思います。もちろん一番動きも派手ですしキャラクターとしても突出したのがあると思います。しかし、伝統美を今に伝える笠鉾こそ価値の高いものであり、本町商店街の皆さんも誇りに思う出し物なのです。



まちなか活性化協議会
事務局長 江崎 博美

さて、昨年11月23日に開催された妙見祭は、素晴らしい晴天に恵まれた1日となりました。商店街の町内からは、本町一丁目と二丁目の出し物である笠鉾「本蝶燕」、そして本町三丁目商店街振興組合としての出し物である「籠」が朝7時半塩屋八幡宮を出発し約6キロの道のりを経て宮地にある八代神社まで神幸行列とともに練り歩きました。前日である11月22日には、妙見祭の前夜祭的な位置づけである「御夜」（ごや）が本町アーケードを会場として開催され、多くの人で賑わいました。今年は特に、ユネスコ登録申請中ということもあり、商店街においては祭りの1週間前から笠鉾展示のイベントを開催し、妙見祭ウィークとして来街者へのおもてなしを行いながら祭りをより知っていただく取り組みを実施し、好評をいただきました。

今後も妙見祭と商店街の密接な関係は変わることなく、伝統を後世に受け継ぐべく、より妙見祭を活かしながら中心商店街を盛り上げていければと考えています。



本町の笠鉾・「本蝶燕」



日本最古と言われる本蝶燕の螺鈿



御夜の様子



妙見祭・クライマックス! 亀蛇のパフォーマンス!

タミアスレポートⅣ

平成26年度女性部活性化事業交流会

北九州市魚町商店街振興組合

テーマ

リノベーションによるまちの活性化・仕掛け方・まちづくり活動
空きスペースのプロデュースについて！



県振連女性部 左から久木田 秀子・弓削 久美子・橋本 京子・谷 勝代・鎌崎 葉子・城後 文代・宗方 和子

本町一丁目女性部 鎌崎 葉子

北九州市小倉北区魚町商店街における遊休不動産を活用するためのリノベーションについて、商店街理事長であり、自社ビルをリノベーションして活用されている梯さんにお話と事例の解説をしていただきました。

「テナントが撤退したビルは、何年も家賃収入がない状態になる。そのようなビルをリノベーションし、小分けして安価な家賃で貸し出すことにより、家主には家賃収入、出店者には働く場所を提供することになる」とのお話でした。これは、仕事を作り、働く場所を作るという北九州市の政策の一部でもあり、大型店や工場誘致より少ない費用で多くの雇用創出が可能なのだそうです。

商店街だけではなく、国や市・大学等とも連携することにより人材や資金の調達を円滑にし、多くの物件



女性部研修会！

を手掛けていらっしゃいました。続いて、梯さん所有のビルや魚町商店街のリノベーションの実例を見学しました。手仕事の跡が随所にみられるビル内には、小分けされたスペースに女性好みの店舗や工房などが並び、研修ではありながら楽しいひと時でした。テナント入居について、条件を設ける等、魅力のあるテナントビル作りにも力を入れられている様子でした。

安価な家賃で、若い起業家に「発信の場＝働く場」を提供し、それらが吸引となって商店街への客足を増やす活動は、私達商店街にも大変参考になるものでした。

タミアスレポートV

後継者養成研修事業

皆様お世話になります。先日行われた後継者養成研修事業に参加させて頂きましたので、書かせて頂きます。演題は『今後のまちづくりと街の経営スキーム構築』という事でしたのでまさに現代の中心商店街に関する内容であり、興味を寄せる内容のものでした。

まずは第一部として「中心商店街が衰退するのは必然」という内容でした。中心商店街における商業環境の急速な変化が原因としてあり、その変化要因には大量消費時代の終焉と郊外化の進展、加えて少子高齢化などがあるようです。自分も商店街の顧客の絶対数が減少しているという認識は有りますので興味深く聞いておりました。このような状況からの脱却として全国の各中心商店街は活性化事業を展開しておりますが、その中で補助金が治療目的の薬ではなく、麻薬になっている現状があると牧先生はおっしゃっていました。補助金の活用として明確な商業振興策を立案することのできないままなんとなく補助金に依存してしまっている商店街がこれに当てはまるようです。正常に商業振興を進めるには単一事業にいたずらに補助金を充てるのではなく、持続性の高い事業形成により新たな商店街を目指した具体的なプログラムやスキームを構築していくための補助金の活用をすれば、麻薬ではなく、薬としての補助金になるという事でした。このあたりは各商店街に皆様が真剣に考えておられるとは思いますが、なかなか理想的な振興効果を得られていない現状に的を得た内容だと思いました。

第二部は「中心市街地のエリアマネジメントと街の経営」という内容でした。大きな内容としては、現在の適正売り場面積とオーバーストアの把握というもので、商店街の床面積に対しての売上高を計り平均値を出す事によって、そこが健全な商店街であるかという指針になるというものでした。商店街の規模や広さに対して、顧客がそれ相応に来ているのかという指針にできる数値であると考えられるのでなかなか有効な数値であると感じられました。まだ私が幼かった頃は商店街を歩くのもおっくうになるほど人の往来があり、皆買い物袋を手を持っていたのを覚えています。最近私が気を付けて見ていることは、歩いている人が買い物をした袋をもっているかどうかを見ながら歩いています。街には飲食店もたくさんあり皆が皆、単純に買い物をしに歩いているわけでは無いでしょうが、個人消費の目安として注目していると以前より買い物袋を持って歩いている人が少ないように感じます。そういった中で先生

のお話での売り場に対しての売上、過剰な店舗数による中心商店街自体の価値の低下、し
いては顧客へのサービスの低下へとつながる内容は勉強になりました。

その後の内容も、これからの振興のありかた、方法など興味深いものばかりで、個人的にも大変有意義な講習でした。これからの時代は確実に自分のいる中心商店街の現状を把握し、ますます厳しくなっていくであろう環境を打開して進化し続けていくことが必要であることを再認識させられました。



上通青年会
会長 堤 竜一



大分まちなか倶楽部 タウンマネージャー 牧 昭市氏

コラム

商店人語

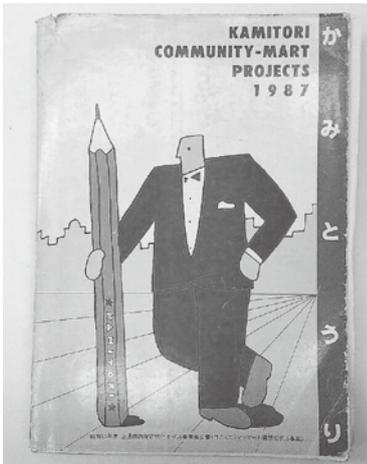
街なか思い出

上通コミュニティマート構想モデル事業

昭和58年の夏の頃だったと思う。その時の県振連の会長は、上通の大宝堂社長布田龍吉さんだった。「国から五千万円の補助金事業が、交付されるらしい。」との言葉に、本当の話だろうか、その時は、上通の役員は半信半疑でいた。どうやら本当の話らしいとなり、五千万円というまたと無い事業に逸速く上通が申請した。次の年に申請の審査のために、上通地区商業診断が行われ、昭和60年9月に通産省中小企業庁より「コミュニティマート構想モデル事業」地区指定を受けた。次年度昭和61年度早速取り組む事となり、専門委員の選定が行われ、リーダーに若手で評判が高い建築家の緒方理一郎氏にお願いして、経営診断士の内山耕太郎氏、デザイナーの轟多朗氏、都市計画家の富士川一裕氏を選定し、上田憲二郎氏、丹伊田穰氏、斉藤宏氏3名の建築家を加え7人の専門分野でスタートした。会議の場所が必要となり、大谷楽器店の裏にあった10坪ほどの空き店舗を一年間借りることとなり、「上通エクスプレス」と名前を付け、8月20日に事務所開きとなった。第一回の会議で、「モール整備計画」(近藤孝部会長)「街並整備計画」(河島一夫部会長)「共同店舗A計画」(山中安敏部会長)「共同店舗B計画」(鍋島秋穂部会長)を決めて、各々スタートした。専門委員会は、会議室の真ん中に3メートル四方で上通とその周辺を発泡スチロールでのジオラマ模型を正確に作り、それを囲んでの会議となった。モデル構想に伴い、通行量調査や、買物動向調査(上通に入って出て行くまでの追尾調査)、店舗構成や店主の年齢等の内部調査、菊池温泉での徹夜討論会、一年があつという間に過ぎ去り、次年度3月までに調査報告作成となり、補助事業は終了したのでした。その報告書は、A4判362ページという大冊に轟多朗氏の表紙デザインの立派な本として今でも事務所に置かれている。この事業を行ったことは、今でも上通の将来を語る模範となっていると思っている。このモデル事業は、計画構想を行うだけでは駄目で、3年間に実行しなければならぬとの制約があった。その後、当時の上通並木坂の役員の方々の方々の2年に及ぶ、早朝会議や市役所の担当の方々、電線地下埋設による九電との折衝等の努力により、平成元年12月16日に自衛隊のブラスバンドを先頭にオープニングパレードが行われたのであった。早いもので、それから26年の月日が流れ、街は動き続けている。



上通 1.2丁目商店街(振)
河島 一夫



轟多朗氏の表紙デザインの報告書

初めまして。H26年11月に行われた上通青年会総会で上通青年会会長になりました堤竜一といいます。まずは自己紹介をさせていただきます。私の店は有限会社堤酒店という店を営んでおまして会社は創業明治27年のお店になります。私自身は五代目の社長ということで社長をさせて頂いております。うちは昔ながらの感じで会社の上に自宅がありまして、私生活ともども上通で過ごして参りました。そういう環境の中で、幼稚園、小学校と商店街界隈での生活を送ってきました。その中で小さいながら商店街のにぎわいの環境の変化を、身をもって感じてまいりました。小学校のころには、電車通りの交差点は人と人がぶつかり合うような賑わいだったのを今では覚えています。最近は週末や年末にならないとそのような状況にならないようになってはいますが、できる限り少しでも近づけるような中心商店街の街づくりに少しでも貢献できるように活動のお手伝いができればと思っております。拙い青年会長ではありますが、皆様よろしくお願いたします。

堤 竜一 氏 上通青年会会長に就任！！



上通青年会
会長 堤 竜一

いって
みなっせ!

商店街の組合員や青年部、女性部の皆さんが行きつけの
お店を紹介するコーナーです!

その8 イタリア料理 イルファーク

熊本県八代市港町 73-3
電話: 0965-37-1620
定休日: 水曜日
lunch 11:00 ~ 15:00
Cafe 15:00 ~ 17:00
Dinner 17:00 ~ 20:30



イルファーク 正面



おすすめランチ



(通町商店街(振))
杉本 隆之

八代市内から港町に向かうと、お洒落なイタリア料理店イルファークがあります。イタリア語で灯台という意味です。雰囲気はとっても良くて、若いカップルや夫婦の記念日での会食にいいですよ。食器は地元八代の窯元・高田焼で揃えられて、料理を引き立てています。ランチコース2600円は、前菜プレート6品、キノコの豆乳スープ、魚料理、黒毛和牛のカット焼き、パスタ、デザートプレート、抹茶かコーヒーまで、盛りだくさん。

女性に人気のランチは、きのこクリームパスタコースです。前菜、スープ、パスタ、コーヒー、ドルチェで1500円。毎日店内で焼くパンはお代わり自由です。

男性に人気のランチは、一日5食限定の辛口カレーは、イタリア風カレー大きな肉がたっぷり美味しくですよ。スープとサラダ、ドルチェとドリンク付で1500円です。皆さんも八代にお越しの際は、是非お立ち寄りください。

※次回は、本町2丁目の橋本京子さんが紹介いたします。

これ、おすすめてす!



(資) 井川電気商会

〒862-0903 熊本市東区若葉1-13-10
電話 096-369-2000



井川電気商会
井川 正宏

当店のイチオシ商品です。今話題のLED照明器具を紹介いたします。これは通常の家計用ではなく皆様の事務所でもご使用の器具です。この器具ですと消費電力ほぼ半分!当社でも2ヶ月前に店舗の器具をすべて交換完了し、今月の電気代が1万円ほど下がりました。店舗さんで白熱電球やハロゲン球をお使いの店舗さんでは100W電球でも7ワットまで下がります。更に省エネ効果が見込めます。一度ご検討されてはいかがでしょうか!!

※次回は上通青年会 多賀勝博氏が紹介いたします。

頑張っている商店街のイベント！



八代妙見祭

熊本県商店街振興組合連合会
10月20日は「くまもと商店街の日!!」



《受講申込み&お問い合わせ先》

発行

熊本県商店街振興組合連合会 熊本市中央区練兵町62 第2ロータリービル3F
TEL096-353-4666 FAX096-353-4577 E-mail info@kumanet.jp URL <http://www.kumanet.jp/>